

健康推進ポスター
No.4

「すいませんw」
じゃなくて言ってよ
「吸いません！」

三次喫煙を知っていますか?!
知らず知らずに喫煙室から職場に有害物質を持ち込んでいます。

三次喫煙とは、タバコを消した後の残留物から有害物質を吸入することです。
残留受動喫煙、サードハンドスモーク (third-hand smoke) とも言います。
喫煙所から戻ってきた貴方が職場に有害物質をばらまいている可能性があります。

禁煙 しましょう!

Avenir Co., Ltd.
産業医活動から健康経営をリデザインするアヴェニール。
TEL/FAX 03-6277-8590 WebSite avenir-executive.co.jp

喫煙者の多くは、タバコは健康に良くない事は知っていながら、ニコチン依存症のために、毎日どこかで吸い続けています。現代は、有害なタバコから人々の健康を守るための法律や条例ができていますので、喫煙者は他人にタバコの被害が及ばない「どこか」で吸わなければなりません。

ほとんどの場合、被害とは喫煙者のタバコを吸わされてしまう“受動喫煙”の事を指します。だから、左のポスターのように、煙がもれない喫煙室でタバコを吸うのが当たり前になっているので、受動喫煙は防がれているように思えます。

ところが、喫煙室から出てきた喫煙者にはタバコのニオイとともに有害物質が付着しています。すると、周りの人はそのニオイを嗅がされてしまうのです。この状態は、“三次喫煙”もしくは“残留受動喫煙”または“サードハンドスモーク”と呼ばれます。

こびん Design HP から

髪の毛
吐く息
服やカーテンなど

モワ〜

奈良県 HP「県民だより奈良」サイトから

つまり、煙がもれない隔離されたところでタバコを吸ったところで、完全に受動喫煙を防げません。となると、「すいません」じゃなくて「吸いません」と言える人ばかりの社会になってくれる事を願いたいものです。

産業デザイン科 奥田 恭久